

株主懇親会

中期経営計画（2015年度～2017年度）概要

2015年6月26日

株式会社SRAホールディングス
代表取締役社長 鹿島 亨



経営目標

経営戦略

経営目標

- **企業価値向上を目指す**
- 株主価値向上を目指す

経営目標値（連結）

単位：億円

	2014年度 実績	2015年度 計画	2017年度 計画
売上高	365	373	400
営業利益	30	33	50
営業利益率	8.3%	9.0%	12.5%
経常利益	38	34	50
親会社株主に帰属する 当期純利益	16	22	35
1株当たり 当期純利益（円）	136.34	187.79	290.83

目標2,230百万円
↓
有価証券評価損(SJI株式)
825百万円を計上

経営戦略

- 既存事業における収益性の向上
- 「自社IP製品ビジネス」
 - × 「海外ビジネス」の強化
- 「自社IP製品ビジネス」
 - + 「既存事業の高付加価値化」の推進
- 「既存事業の高付加価値化」
 - 「新しいビジネスモデル」の構築

1. 既存事業における収益性の向上

- 粗利益の確保／粗利益率の向上

2017年度 粗利益率目標 **21.0%**

- 販管費の効率化／販管費率の改善

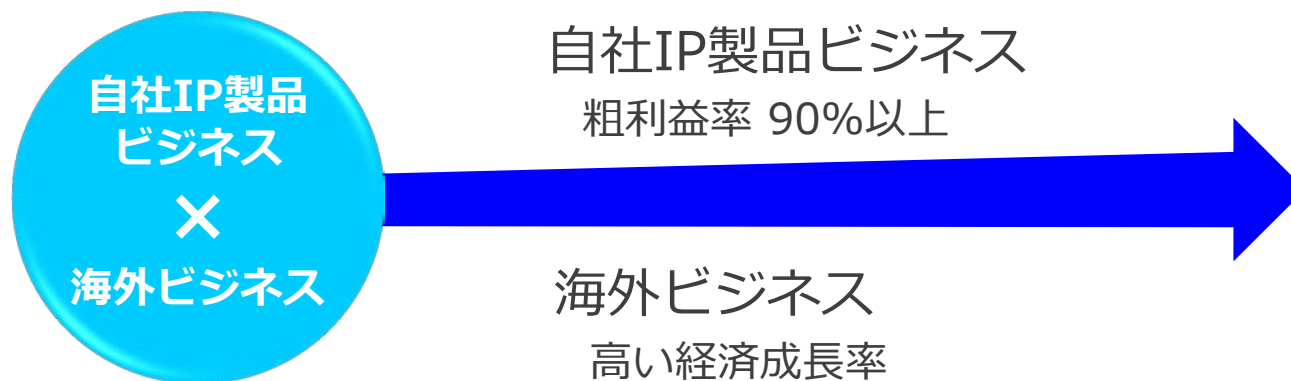
2017年度 販管費率目標 **8.5%**

2. 「自社IP製品ビジネス」

×

「海外ビジネス」の強化

高い粗利益率が得られる**自社IP製品**を
海外の成長市場をターゲットに展開



cavirin

2014年リリース直後から米国 **SugarCRM, Inc.** 等
著名な大企業に導入。引合い増加中

CUSTOMERS

 SUGARCRM

 SABA

 RMS

 LENTHOR ENGINEERING

 PSC
PUBLIC SECTOR
CONSULTANTS

 Service
Source

 REAN
CLOUD

 noësis

 GRAINGER
FOR THE ONES WHO GET IT DONE

 ZEPHYR
HEALTH

PARTNERS

 amazon
web services

 GENERAL DYNAMICS
Strength On Your Side®

 SAS
Business Automation Solutions, Inc.

 SIGHTLINE
SYSTEMS

 SRA OSS, INC.
Driving business solutions through innovative technologies

 CreDist | 株式会社クレディスト

 telx
THE INTERCONNECTION COMPANY

 Smarttech

 Direct Defense

 CenturyLink®
Your link to what's next™

3. 「自社IP製品ビジネス」

+

「既存事業の高付加価値化」の推進

高粗利益率の**自社IP製品**の活用により
既存事業の高付加価値化を図る

〔**ストック型ビジネスの拡大等**〕

例① : UniVision (文教総合ソリューション/自社IP製品)

全国の大学への導入実績 50校以上



高い粗利益率の自社IP製品「UniVision」により大学システムを構築

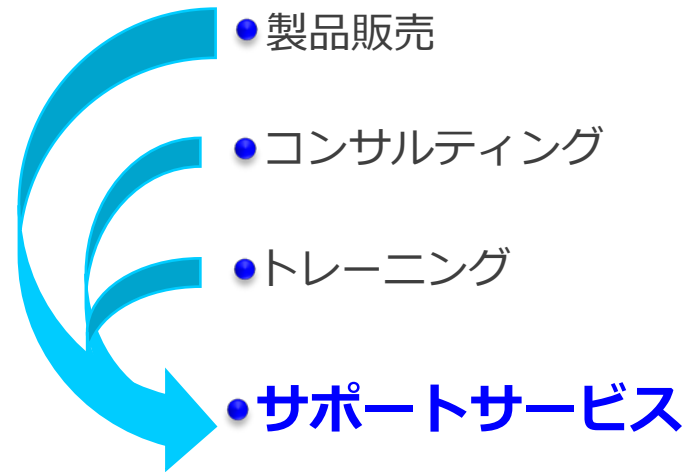
基幹/周辺システム導入後に必須である「アプリケーション運用&メンテナンス」を
長期的に確保できる**ストック型ビジネス**

例②：オープンソースソフトウェア（OSS）



- 製品販売、コンサルティング、トレーニング ⇒ 「サポートサービス」につなげる
- PowerGres/PostgreSQL + 33種類以上のOSSを対象
→ システム単位のサポートが可能 → 大型案件受注が可能 → 受注拡大

高い粗利益率が継続的に得られる
ストック型ビジネス



更新率**80%**以上

4. 「既存事業の高付加価値化」 → 「新しいビジネスモデル」の構築

既存事業の優位性を活かし、
成長分野・市場に向け、新たな**ビジネスモデル**を構築する



高付加価値化

- サービス（ライセンス販売、導入支援、トレーニング、開発、保守）の充実
→トータルで提供できるのはSRAのみ
- Runtimeライセンス（販売数増→利益増）が見込める「組み込み」へ
戦略的にシフト

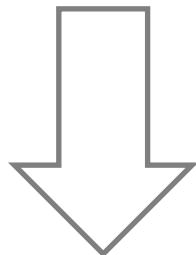
組み込み

ウェアラブル

ビッグデータ

オープンソース
ソフトウェア

組み合わせる



レッドハット株式会社との協業を発表（2015年4月）
SRAは国内初のEmbedded Distributor Partner

IoT分野へビジネスを展開

車載ソフトウェア、スマートフォン.....等

※IoT=従来はインターネットにIT機器だけを接続していたが、家電製品をはじめ
様々な「モノ」を接続することにより、新しいサービスを実現する仕組み。
世界的に市場拡大が見込まれる分野。

経営目標

- 企業価値向上を目指す
- **株主価値向上を目指す**

株主還元のさらなる充実を図る

- **目標配当性向**を段階的に引き上げる

→ 中期計画最終年度（2017年度）は**50%**を目指す

- 1株当たり **配当金**

- 2013年度：40円

- 2014年度：**55**円・・・前年度比**15**円増配

中間配当金：17円＋期末配当金：38円

- 2015年度：**65**円（計画）・・・前年度比**10**円増配

中間配当金：25円＋期末配当金：40円

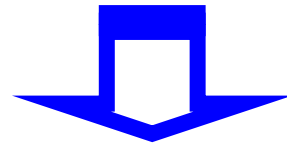
- 連結 **ROE 10%以上**を安定的・持続的に確保

- 2013年度：12.4%

- 2014年度：9.1%

- 2015年度：11.5%（予想）

ビジネスモデルの
変革



SRAグループの
進化

<将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提としており、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。